

# ありがとう

# そして未来へ

## 片浜小学校

平成29年3月31日、片浜小学校が62年の歴史に幕を閉じました。



問い合わせ 教育総務課  
石川 ☎32642

### 片浜小学校の統合

片浜小学校は、片浜地区の学校として明治5年から存在し、場所や名前を変え、昭和30年に今の小学校となり皆さんに親しまれてきました。

一時は、300人を超える児童が在籍しましたが、平成14年度に100人を下回り、21年度には51人に減少。市内初の複式学級ができました。片浜小学校は地域との結びつきが強く、地域に愛される学校でした。市は、複式学級ではない教育環境で子どもを学ばせたいと考えました。一方、地域は学校の存続を願っていました。

学校統合の話が持ち上がったから7年が経過した平成28

年3月、市と地域の思いが一つに重なることは困難でしたが、牧之原市議会での審議を経て統合が決まりました。片浜小学校の児童は、平成29年4月から隣接する相良小学校へ通うことになりました。

平成28年度の一年間は学校やPTAそして地域が、最終年にふさわしい一年となるよう、また、子どもたちが相良小学校でも「浜っ子」らしさを発揮できるようにと、一丸となって力を注いできました。

また、地域の皆さんが参加した運動会や海岸清掃、チャレンジスクールでは、夕食だけでなく、もらい湯などで交流しました。他にも大根づくりや芋切干づくりなど、多く

の体験を地域で行いました。

### 夢ある統合の実現に向け

夢ある統合の実現に向け、子どもたちは年間を通して、計画的に相良小学校の児童と一緒に遊んだり授業を受けたりして、交流を深めました。また、スクールバスに関しては、保護者と市や学校が一緒にルートや停まる場所を話し合い、試験運行を行ってききました。

子どもたちが戸惑いや緊張の中でも、学校スローガン「ありがとうそして未来へ」の心と、片浜小学校での思い出を胸に、相良小学校で多くの友達と一緒に大きく成長することを期待しています。

### ありがとう そして 未来へ



平成28年度片浜小学校長  
大石友巳さん

平成28年度学校スローガン「ありがとう そして 未来へ」のもと、学校や保護者、地域が一丸となって取り組んできました。スローガンは、多くの地域の方々が学校を支え、献身的なPTA活動への協力により、充実した学校生活を送れることへの感謝の念と、相良小学校へ行って片浜小学校で学んだことを生かして「決意も新たにがんばるぞ!!」という思いを持った子どもを育てるという願いが込められています。浜っ子魂いつまでもです。長きにわたり、本校教育のために尽力いただいたすべての方々に、深く感謝申し上げます。浜っ子の今後の活躍を心から願っています。

### チャンス チャレンジ チェンジ



片浜区長  
森下吉治さん

海と山の幸に恵まれたこの大地に、片浜小学校があり、62年の歴史に幕を閉じました。相良小学校への統合問題で揺れ動いた数年間、学校を残そうと頑張った人たちもいました。

学校はなくなりますが、ここで学んだことは素晴らしい思い出とともに、心に刻まれると思います。相良小学校に行っても、片浜に育ち学んだことを忘れずに成長してほしいです。今後、残された小学校の跡地をどう有効活用していくかが大事になります。皆さんで知恵を出し合い、素晴らしいといわれる片浜でありたいと思います。

片浜っ子集まれ  
「チャンス チャレンジ チェンジ」



梅園見学や6年生ありがとうの会、お別れ遠足、相良小の児童との交流。思い出に残る片浜小での学校生活。

いちごの植え付けや大根の種まき、サツマイモの収穫、チャレンジスクール、音楽発表会、公民館祭、切干芋づくり、相良小の児童との交流。



1年生を迎える会やJRC海岸清掃（青少年赤十字活動）、梅の収穫、運動会など充実した学校活動。

芋の植え付けやすいかの収穫、全校での思い出プール、初めて区の納涼祭でソーラン披露。そして、相良小学校児童との交流。



## 片浜小の1年

冬

春

秋

夏

### 片浜地区のまちづくり

片浜地区では、小学校の閉校後もみんなで力を合わせて片浜を盛り上げていくことができるよう、区民を中心にさまざまな地域の人や市職員も加わった計35人からなる「片浜地区まちづくり計画策定委員会」を立ち上げ、平成28年9月から話し合いを重ね、まちづくり計画をつくりました。

計画のサブタイトルは「浜っ子集まれ！今がチャンス！チャレンジ！チェンジだ！」に決定。地区内外の人とつながりながら、平成29年4月から動き出す事業を、①片浜小学校の利活用、②海岸の魅力発信（海岸清掃）、③マルシェに出店・農園づくり、④いいとこまんじゅう（旧駐在所の活用）の4本としました。

片浜地区は、4月から新たなスタートを切ります。



### 閉校に伴う事業に関する実行委員会

区会やPTAを始めとした地域の人たちと学校で構成した「閉校に伴う事業に関する実行委員会」では、「記念誌作成部」と「式典部」の2部に分かれて準備を進めました。

記念誌作成部は、昔の写真の提供を呼びかけ収集し、寄稿文の依頼や印刷業者との校正作業を行いました。何度も集まり、素晴らしい記念誌をつくりあげました。

式典部は、閉校式に関する計画や準備を進めるとともに、当日の進行などで中心となりました。

